

基本方針Ⅳ（生物多様性の確保）

生物多様性に配慮したエコロジカルネットワークを構築します。

基本方針Ⅳ（生物多様性の確保）に基づき、エコロジカルネットワークの構築を図ります。
また、生物多様性の保全を進めるとともに、その指針となる生物多様性地域戦略の策定に取り組みます。

■全体指標

全体指標		エコロジカルネットワーク構築上重要なみどりににおける地域制緑地の指定面積 (基本方針Ⅳ 個別指標(Ⅰ)-①、(Ⅰ)-②、(Ⅰ)-③の合計値)										
単位	当初	実績【累積】										目標値
ha	H29	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R10
	55	85.48	95.97	96.30	103.38	103.85	106.06	106.39	→	→	→	110
・エコロジカルネットワーク構築上重要なみどりの地域制緑地の指定の取り組み成果を図る指標です。 ・旧計画策定以降（2011年・H23年以降）に新たに指定した面積の累計です。 ・みどりの保全を重点的に進める保全配慮地区（所沢すみどりの基本計画PI25を参照）を対象にしています。 ・基本方針Ⅰの全体指標と同一です。 ・10年間で約55haの指定を目指します。 ・内訳は個別指標の「みどりの核における地域制緑地の指定面積（狭山丘陵）55ha」＋「みどりの拠点における地域制緑地の指定面積（平地林）50ha」＋「みどりの回廊における地域制緑地の指定面積（水辺地）5ha」の合計となります。												
R7年度実績概要												
令和7年度は、以下の地域制緑地において指定区域の拡大を行ったため、合計約0.33ha増加しました。 ・「上山口堀口天満天神社周辺里山保全地域」において指定区域の拡大を行い、約0.21ha増加しました。 ・「北中ふるさとの緑の景観地」において指定区域の拡大を行ったため、約0.12ha増加しました。												

■個別指標

(1)-①		みどりの核における地域制緑地の指定面積（狭山丘陵）										
単位	当初	実績【累積】										目標値
ha	H29	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R10
	24	48.55	49.30	49.63	49.63	50.10	53.20	53.41	→	→	→	55
・エコロジカルネットワーク構築上重要な狭山丘陵におけるみどりの保全の取り組み成果を図る指標です。 ・旧計画策定以降（2011年・H23年以降）に新たに指定した面積の累計です。 ・狭山丘陵保全配慮地区（所沢市みどりの基本計画PI25を参照）を対象にしています。 ・「基本方針Ⅰ（1）①本市を代表する狭山丘陵の樹林地の保全」の個別指標と同一です。												
R7年度実績概要 ・「上山口堀口天満天神社周辺里山保全地域」について指定区域の拡大を行い、0.21ha増加しました。												

(1)-②		みどりの拠点における地域制緑地の指定面積（平地林） < R4年度に達成済 >										
単位	当初	実績【累積】										目標値
ha	H29	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R10
	31	34.33	44.07	44.07	51.20	51.20	50.31	50.43	→	→	→	50
・エコロジカルネットワーク構築上重要な平地林におけるみどりの保全の取り組み成果を図る指標です。 ・旧計画策定以降（2011年・H23年以降）に新たに指定した面積の累計です。 ・林・若狭・東狭山ヶ丘・旧鎌倉街道・くぬぎ山・三富・北原町・南永井・所沢カルチャーパークの保全配慮地区（所沢市みどりの基本計画PI25を参照）を対象にしています。 ・「基本方針Ⅰ（3）①農業や人々の生活との関わりによって形成された平地林の保全」の個別指標と同一です。												
R7年度実績概要 令和7年度は「北中ふるさとの緑の景観地」について指定区域の拡大を行い、約0.12ha増加しました。												

(1)-③		みどりの回廊における地域制緑地の指定面積（水辺地）										
単位	当初	実績【累積】										目標値
ha	H29	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R10
	0	2.55	2.55	2.55	2.55	2.55	2.55	2.55	→	→	→	5
・エコロジカルネットワーク構築上重要な水辺地におけるみどりの保全の取り組み成果を図る指標です。 ・旧計画策定以降（2011年・H23年以降）に新たに指定した面積の累計です。 ・河川流域・柳瀬川段丘崖・北秋津周辺保全配慮地区（所沢すみどりの基本計画PI25を参照）を対象にしています。 ・「基本方針Ⅰ（2）①湿地等の水辺地の保全」の個別指標と同一です。												
R7年度実績概要 令和7年度の新たな地域制緑地の指定はありませんでした。水辺の指定地のうち、上山口堀口天満天神社周辺里山保全地域内の水田にて、良好な都市環境の維持と多様な生物の生息・生育空間の確保を図るとともに豊かな里山の景観を引き継いでいくことを目的に、関係2団体の協力を仰ぎながら田起こし、田植え、稲刈り等の水田管理、耕作を行いました。												

(1)-④		保全管理計画の策定件数										
単位	当初	実績【累積】										目標値
件	H29	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R10
	2	4	5	6	7	7	7	7	→	→	→	10
・確保した樹林地を保全管理するための計画の策定件数です。 ・みどりの質を向上させ、生きものの生息・生育空間の確保を図るための指標です。 ・年間1件程度の策定を図り、10年後に概ね10件の策定を目指します。												
R7年度実績概要 令和7年度について、新たな保全管理計画の策定はありませんでした。												

(2)-①		生物の生息調査の実施数										
単位	当初	実績【累積】										目標値
回	H29	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R10
	5	8	9	10	11	12	13	14	→	→	→	15
・生きものの生息状況の把握について測るための指標です。 ・年間1回程度の調査の実施を図り、10年間で概ね10回の調査を目指します。												
R7年度実績概要 菩提樹池里山保全地域にて実施した池のかいばり作業時に、アメリカザリガニやウシガエルなどの特定外来生物を含む生きものの生息状況の調査を実施しました。												

(2)-②		外来生物に関する情報提供数										
単位	当初	実績【累積】										目標値
回	H29	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R10
	—	4	7	9	12	13	14	16	—	—	—	20
・ 外来生物への対応状況を測るための指標です。 ・ 年間2回程度の情報提供（更新）を図り、10年間で概ね20回の情報提供を目指します。												
R7年度実績概要 市ホームページにおいて、特定外来生物（クビアカツヤカミキリ）に関するページを新設し、広報ところざわでは、アライグマなどの野生動物侵入被害の注意喚起記事を掲載しました。												

(3)-①		生物多様性地域戦略の策定　＜R2 年度に達成済＞										
単位	当初	実績【累積】										目標値
件	H29	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R10
	—	—	1	[目 標 達 成]								1
・ 生物多様性地域戦略の策定状況を測るための指標です。												
・ 目標年までに策定を目指します。												
R7 年度実績概要												
令和2 年度に策定した地域戦略（生物多様性ところざわ戦略）を基に将来にわたって自然の恵みを受け続けられるよう、緑地保全制度の指定や緑地の購入等による生物生息空間の保全や生きものにふれあうきっかけとなる森づくり等、生物多様性を守るための取り組みを進めております。												
進捗については、別途報告書「生物多様性ところざわ戦略に基づく施策の実施状況」により管理します。												